東郷診療所は令和8年12月28日で　閉院となります。

　東郷町国民健康保険 東郷診療所は昭和36年に町（当時は村）内唯一の診療所として開設され、これまで運営してきましたが、令和8年12月28日に閉院することとなりました。
　これまで、多くの医師、看護師などの皆さん、そして町民の皆さんに支えていただきありがとうございました。

これまでのあゆみ

昭和36年　村立東郷診療所開設
昭和45年　東郷診療所（諸輪出張所）開設
昭和63年　東郷診療所を新築
平成 3年　東郷診療所（諸輪出張所）廃止
平成 4年　久保医師が所長に就任
平成 7年　健康保健法等に基づく訪問看護ステーションを開設
平成12年　介護保険法に基づく訪問看護事業を開始
平成22年　土曜日午後の診療開始
令和 6年　今後の運営について検討開始
令和 7年　運営方針の決定
令和 7年　訪問看護ステーションの廃止
令和 8年　診療業務終了


▲昔の診療所


▲現在の診療所





ドクター久保の 健康 ワンポイントアドバイス！



東郷診療所所長の久保奈津子です。

広報とうごうで2010年7月号から2019年9月号まで連載していた懐かしのコラム

メタボリック症候群（2010年7月号掲載）

メタボリック症候群は、放置しておくと、将来脳卒中や心疾患、糖尿病合併症へと進展する大変怖い症状です。健診を受けていない人は、ぜひ受けましょう！

がんを防ぐ生活習慣（2016年6月号）

がんは、日本人の死因の第1位です。がんの要因には、加齢や遺伝的な要素などもありますが、毎日の生活習慣を見直すことで、ある程度は防ぐことができると言われています。あなたと大切な家族のためにがん検診を受けましょう。

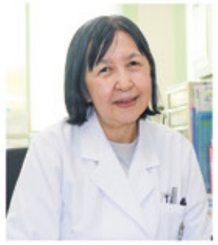
食中毒に注意（2019年8月号）

食中毒は、1年を通していつでも起こりますが、気温と湿度が高くなる夏は、細菌による食中毒が多くなります。手洗いと食品の加熱を十分にして、食中毒に注意しましょう。

など様々なテーマで掲載していました。

久保先生に聞きました　東郷診療所の思い出

所長就任後の感想は



（平成4年度）当時の東郷診療所には病床もなく、近隣を含め他の医療機関も多くはありませんでしたが、今より比較的穏やかな環境でした。しかし、大学病院（藤田保健衛生大学病院：当時）でも、地域医療の取り組みについてはまだ途上でしたので、東郷診療所での診察・往診で多くのことを学ばせていただきました。

大変だと感じたことは

　介護保険制度が始まる平成12年以前は、町内には介護の入所施設が少なく、東郷町訪問看護ステーションでの訪問看護事業も始まっていませんでした。そのため、毎日午後1時から3時まで実施していた往診の利用者も多く、在宅での看取りもあるなど大変な日々でした。
　また、常勤医師が1人で、休業にしないため自身の健康を保ち、維持することにも気を配りました。
　そして、新型コロナウイルス感染症の流行時には、前例のない中、早急に新しい診察体制を整えなければならず苦慮しました。それでも役場職員や看護師と協力して、公の診療所として必要な役割を果たせたと思います。

最後に

　平成4年に東郷診療所の所長に就任してから34年という長期に渡り、町民の皆さんの健康維持の助けになるよう勤めてまいりました。就任当時は、まだ東郷町内の医療機関も少ない中で、ここまで勤めることができたのは、多くの町民の皆さんに支えていただいたおかげだと思います。
　改めまして、34年間ありがとうございました。

久保　奈津子

診療所に通う皆さんにインタビュー



40代 女性
　娘は小さい頃から予防接種や発熱時に、私もコロナ禍の際にはお世話になりました。診療所は頼りになる「まちのお医者さん」でした。



50代 男性
　幼少期より、かかりつけの病院としてお世話になりました。閉院となるのは惜しまれますが、今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。



70代 男性
　定年退職して18年間、先生やスタッフの皆さんに健康管理のお世話になり、大病もなく過ごすことができました。ありがとうございました。

問い合わせ　東郷診療所　☎0561-39-0054